

<事業名> 八木城跡で地域交流を始めよう

団体名	八木城跡町づくり会
所在地	養父市
代表者名	小林 博紀

事業内容	日時	令和4年10月23日(日)10:00~13:00		
	場所	殿屋敷遺跡		
事業内容	内容	殿屋敷整備現場説明会、フリーマーケット、演奏会を開催		
地域	養父市			
事業の効果	<p>(1) 団体(組織)内の効果          会場に史跡パンフを置きPRした。この八木城史跡のイベントに参加した多くの市民らと共に、史跡整備の様子を見て、戦国の歴史を肌で感じ、今の平和な時代を実感する機会となった。</p> <p>(2) 地域への波及          ①地域農産物振興に寄与 地元特産物(柿)市内自治協名物の(寿司)即売          ②地域経済活動に寄与 地元個人事業者参加5ブース          ③観光協会、地域おこし協力隊の参加          ④国の史跡会場を開放、市民らのパフォーマンスほか社会福祉協議会の子供遊具を芝生広場に設置し、参加者に喜ばれた</p>			
事業経過	月日	実施内容	場所	参加人数
	8月7日	企画説明会	交流館	6人
	8月23日	関係者内容協議	交流館	8人
	10月23日	イベント当日	殿屋敷遺跡	400人以上
	11月28日	反省会	地区内喫茶店	11人
協働の相手	①老人クラブ：地元老人クラブからスタッフ、および補助 ②自治協：コピーほか借り物 ③観光協会：スタッフ			

今後の課題等

(1) 団体（組織）活動を継続するための工夫等

- ①養父市内の行事の日程調整
- ②市内にうまくチラシを配ってPRする（今後はビデオPRも予定）
- ③出店者に積極的な参加意識と協力金を予定

(2) 地域活動を拡大していくための工夫等

- ①管理運営組織を再編強化する
- ②保存会活動の強化対策を進める
- ③歴史教育として当事者意識を持つ
- ④史跡整備の事業を総合的に進める（周囲整備＝駐車場、トイレなど水回りの工事を進める）
- ⑤必要な案内看板、登山道の維持管理
- ⑥眺望を確保するための、雑技伐採



4年10月23日 イベント



4年10月23日 イベント



4年10月23日 イベント



4年10月23日 イベント